

心のふるさと

発行：社会福祉法人 多摩養育園 編集：広報紙編集委員会
〒192-0055 東京都八王子市八木町8-11 TEL 042-623-3388・FAX 042-623-3389
ホームページ：https://www.tamayouikuen.net/



 SDGs 誰一人も取り残さない世界へ⑪
あなたに会えてよかった

社会福祉法人 多摩養育園
理事長 足利正哲

どんなときも 人々に勇気を与えてくれる富士山
富士山を見ていると 日本だけでなく
世界中が平和であってほしいと願わずにはいられない
人は一生で様々な人と出会い
福祉の仕事は人により身近に関わる

ある職員が言った
私は今 理念を噛みしめている
様々な人と出会い 支えられ 今ここに居るのだと
子どもを 保育園に預け 働き
母が認知症になり 施設に入所し
沢山の人が支えられ 人生を全うした

「ゆりかごから天国まで」
わたしたちの出会いは
偶然ではなく深い因縁によるもの
過去と未来が織り成す縁の糸で紡がれている
出会えた縁を大切に
あなたに会えてよかった



2024多摩養育園・10大ニュース!



- ① 精華改築落成
- ② 初宿八王子新市長 光明第一保育園視察
- ③ 管理職研修会開催
(講師：スリランカ前大使夫妻・青山元東京都副知事)
- ④ 多摩養育園福祉まつり2024開催
- ⑤ 「あなたに会えてよかった」写真誌出版
- ⑥ 光明家族誕生
- ⑦ 法人創立喜寿記念オリジナル椅子設置
- ⑧ 敬愛学園訪問・同学園理事長来訪
- ⑨ 山野学苑コンテスト足利理事長が審査員に
山野愛子ジェーン理事長 精華・桜の里来訪
- ⑩ 日本画家海野阿育先生宅訪問

「光明家族」誕生

4月17日 創立記念日祝賀会にて、理事長より多摩養育園に関わる全ての皆様に総称し「光明家族」とし、皆様と関わり合い、支え合い連携し、未来へ向かって歩いていこうと発表。「光明家族」の皆様は、総勢3,600名。人と人との関わり方が変化し、希薄になっている現代だからこそ、人との関わりを大切にしていきたいですね。



障害者施設精華改築落成

7月3日 精華改築落成式を挙行。極めて厳しい状況下、6年がかりの事業が完成を迎えたこの日、入居者やご家族、初宿八王子市長をはじめ多くの来賓、関係者にご参加いただき、盛大な祝賀会になりました。入居者にとっては、新しい生活の始まりです。個室になった「自分の部屋」にとっても喜び、男女別から特性別ユニットに変更したことで「できる」ことが増え、毎日新たなチャレンジと発見を楽しんでいます。



多摩養育園福祉まつり2024

11月10日 5年ぶりに法人全事業所が一堂に会し開催。会場は、多摩養育園の高齢者施設発祥の地である養護老人ホーム櫛の里、光明第三こども園、そしてト山庭園。ト山禅師像と創設者の胸像に見守られながら、各拠点・地域の皆様やト山講、合計23店舗が出店。山野学苑学生さんによるハンドマッサージ、アローレ八王子のストラックアウトゲーム。中でも、高齢者疑似体験や介護予防体操は大好評。来場者は1,500名を超え、子どもから大人までたくさんの笑顔が溢れた大変賑やかな福祉まつりになりました。



当日の様子を
動画で公開！
ぜひご覧ください。



あなたに会えてよかった

11月15日 当法人創設者 故足利正明師が、生誕110年を迎え、これを記念し、多摩養育園を写真でわかっていただく冊子を出版。福祉まつりで創設者の胸像に奉呈し、タイトル決めのかっかけとなった職員に「あなたに会えてよかったで賞」を贈呈。私達は、己で決めることができない摩訶不思議な縁により、今に至っています。このご縁を大切に、これからも「あなたに会えてよかった」と思っていただけの職員を目指します。



各施設で販売中

うんのあしょか 日本画家海野阿育先生を訪問

12月9日 日本画家海野先生の自宅・アトリエを理事長が訪問。海野先生は鶴見大学短期大学部元教授で、法人の創設者を物語にした絵本「いちょうのきとやくそくしたおしょうさん」を制作。先生は、その時々の情景を、日本画で表現しており「絵に正解はない。見た方がそれぞれの思いを抱いてほしい」と話しておられました。



トピックス 5月～11月

椋の里開設55周年記念 5月15日



納涼祭・夏まつり 7月



敬愛学園訪問・同学園理事長来訪 7月・9月



八王子まつり民踊流し 8月3日



東京ウェルデイBeサポ！ 選手来訪 8月21日



苦情解決第三者委員会 8月22日



管理職研修会 8月29日



法人一斉避難訓練 9月2日



光明第一保育園開設75周年記念 9月12日



敬老会・敬老祝賀会 9月



多摩養育園運営協議会 10月9日



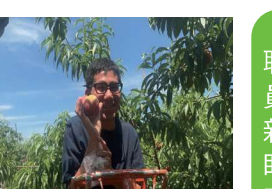
山野学苑理事長来訪 11月6日



八王子市社会福祉協議会感謝状授与式 11月13日



職員親睦団体・光友会



6月 桃狩り



9月 観劇 ゴースト&レディ



11月 高尾山登山



9月 ボーリング大会

10月 御殿場アウトレットツアー

特集

地域の大きな家

【連携】

地域と共に】

犬目の里

年2回の高齢者向け公開講座や毎年恒例の秋祭りを開催。お祭りでは、地域の犬目囃子連の皆様による太鼓の披露や秋の味覚である“さんま”も提供！！また、定期的に榎原高齢者向けサロンに調理職員の手作りお菓子をお届けしています。

地域・利用者・職員が一体となり、犬目地域における拠点活動を推進しています。



犬目囃子連の余興



懐かしの射的



手作りお菓子



秋の味覚さんま

光明第四

なつまつりやハロウィン、移動動物園などの園行事に地域の方をお誘い。また、保育教諭や栄養士、看護師などの専門職による育児講座や出前保育を定期的に行っています。そして、地域の方が利用できる笑顔の食堂を令和5年度にOPEN。

小さなお子様から高齢者の方まで、様々な世代の方が集える地域の拠点を目指しています。



みんなでハロウィン



笑顔の食堂



育児講座



移動動物園

光明雲龍

光明第五保育園と雲龍寺が連携し活動。本堂の2階では、ベビーマッサージやピラティスを行い、広い畳のスペースで、存分に体を動かしてリフレッシュ。保育園では、自宅でなかなか体験できない遊びを。時には、地域のご婦人方の集まりにお招きいただき、子ども達が遊びに行くこともあります。

これからも地域の皆様、雲龍寺、保育園が手を取り合い、元気な町にしていきたいです。



地域の方と



ピラティス



かんてん遊び



ベビーマッサージ

連載「光明」⑥ 光明第二保育園の誕生

前史その一

その井上庄之助は、「馬よりも働く」と評判の働き者で、夕刻にその家を探ねたところ、やがて畑から帰って来たご本人に会えた。「あなたの所有の山林を一反歩ほど分けていただけないでしょうか?」「あなたはそこで何をなさるのか?」「この先の檜原あたりから、入学前の小さい子が、八王子の八木町北裏の雲龍寺境内の保育園へ通ってくるのだが、バスの乗降も危ないし、関係者はじめ毎日心配しているので、あなたのお持ちの山を少し譲っていたら、そこへ園舎を建てて、子供がそこで毎日教えられたら、誰もが安心するから、そうしたいのだが、お譲り願えないでしょうか。」「私は水呑み百姓で、毎日田畑を耕して一生やってきたのですが、飯を炊き風呂を沸かす薪の山を持っていないので、それが苦労だったですが、漸く小金がたまったので、先年地主の橋本大尽にお願ひして、漸く譲っていたゞけて、やれ安心と云った訳です。」

(「光明」第160号平成9年11月15日より転載)

多摩養育園福祉大使 大活躍!

八王子車人形西川古柳座家元公演

5年ぶりに光明学園年長児が光明ホールに集まり、国の重要無形民俗文化財である八王子車人形を鑑賞。古柳座の皆さんが操る人形は、まるで生きているかのよう。舞の終わりにには人形の目がギツと見開き、子ども達を驚かせ、体の中にある悪い気を追い払ってくれました。江戸時代から伝わる民俗文化に触れ、芸能を楽しむ心や大切なものを後の人に伝える大切さを学びました。この鑑賞会を皮切りに各園で公演をいただきました。



TOMOKOライブキャラバン2024
風船ギターで特許を取得している、ギターリストTOMOKOさんによるライブを多摩養育園13拠点にて開催。園児・ご入居者様・地域の皆様が一体となり会場はライブ会場に様変わり!大盛り上がりの一と時を過ごしました。



自衛消防審査会(八王子市)

7月5日 富士森公園陸上競技場にて、第55回自衛消防審査会が行われ、多摩養育園より7隊が出場。日頃の練習成果を発揮し、光明第一保育園が見事優勝!今後も防災意識と技術を高め、園児・利用者の安全確保に努めてまいります。



令和5年度事業報告 決算報告

下記QRコードよりご覧ください



事業報告



決算報告

題字・表紙写真 足利正哲

編 集 後 記

今年、75歳以上の後期高齢者が日本の人口全体の18%を占めると予想されています。これは、人口の約5人に1人が後期高齢者となり、超高齢化社会に突入するということ。2025年もスタートしました。少子化の加速や人手不足など様々な問題がありますが、多摩養育園は、すべての人が輝いた人生の実現に向けて、地域に根ざした施設作りを目指してまいります。

広報紙編集委員会